

学 校 名	板橋区立中台小学校
コーディネーター数	3人
ボランティア数	550人

□ 活動の概要

【全校実施内容】

- ①学習支援(放課後学習・サマースクール)
- ②スポーツテスト ③マラソン大会
- ④漢字検定 ⑤書初め ⑥よみっこ
- ⑦図書ボランティア ⑧放課後パトロール
- ⑨保護者会の未就学児保育(お話の会)
- ⑩ボランティア研修会

【各学年実施内容】

- 1・2 学年・5 組：「花蓮」育成授業
- 3 学年：町探検(安全マップ作成・商店街見学等)
- 4 学年：キャリア教育「二分の一成人式」
- 5 学年：「さくら草」育成授業
- 6 学年：中台小学校の歴史を学ぶ

【オリンピック・パラリンピック教育】

東京都障害者スポーツ協会・板橋区スポーツ推進委員の指導により「ボッチャ」を体験学習した。子供たちは障がい者スポーツ理解への一助となった。



【キャリア教育】

「二分の一成人式」では子供たちが事前に作成した「ぼく・わたしのイメージマップ」をグループに分かれて発表。仲間からの意見と教育委員をはじめとする地域ボランティアのアドバイスから、アクティブ・ラーニングにつながる授業展開となり子どもたちの夢が広がった。



□ コーディネーターの役割

学校(教員)の希望・要望を理解し、地域性を生かしたマッチングとなるよう心掛けている。また安全で落ち着いた授業環境となるよう配慮し、丁寧な対応に努める。

□ 活動上の工夫や配慮等

H25 年度より学校支援地域本部を開始してから、コーディネーター会議を定期に実施し学校運営連絡協議委員の協力も得ている。活動の予定や依頼、役割分担や進行そして反省等、学校(教員)との連携を心掛けている。また活動ポスターを校内に掲示し、学校支援地域本部事業への理解を深めている。活動終了後はお礼状を通じ感謝の気持ちを届けるとともに継続的な支援をいただけるよう努める。



□ 活動の成果や感想 (実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など)

中台小学校は学校支援地域本部のお陰で、教育活動がより豊かなものになっている。学習や行事だけでなく、地域の500人以上のボランティアの皆様には支え育てられ、児童は「将来の夢をもち、こらからの社会をたくましく生き抜く子」へと成長している。